

公表	児童発達支援事業所における自己評価総括表
----	----------------------

○事業所名	bonキッズ谷町		
○保護者評価実施期間	2023年 9月 1日	～	2024年 8月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	2023年 9月 1日	～	2024年 8月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 9月 10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者と一緒に通所し、保護者に療育場面を見て頂いています。保護者が見ることにより、子どもの行動を通して特性の理解につながっています。また、おうちや園での様子を保護者から教えて頂き情報の共有ができています。今後も継続して行います。	療育者と保護者は、お互いの立場と強みの違いを確認し、相互の尊敬によって協力しておこなっています。	情報を率直にそしてありのまま親と共有するように心がけています。
2	特性を理解した上での構造化を行っています。視覚的構造化や物理的構造化をおこなっています。	スケジュールやワークシステム、アクティビティシステムなど、子どもそれぞれに一人一人に応じておこなっています。	スタッフに研修を充実し、日々の療育に活かしているようにしています。
3	子どもの達成感を大事に療育しています。評価をもとに子どもができることをみつけ、子どもができた、やったを大事にしています。	インフォーマルな評価をおこなっています。評価キットで実施しています。	評価キットを研修をスタッフに行い、評価の充実を図っています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会や保護者同士の集まる機会を持っていない。専門療育に関しては、保護者研修を設けているが専門療育以外には行う機会が持てないです。	専門療育が主の事業となっているため、専門療育外での保護者会の時間を設けることができていないためです。	年に1回くらい、設けることができるように時間を作っていきたいと思っております。
2	定期的な会報やホームページ等に活動の様子の発信があまりできていないです。	専門療育の始めのガイダンス時に1年通しての活動を説明するが定期的に活動の様子等は、個人情報の保護等で発信できることが限られているためできていないです。	今後のどのように発信できるか保護者等のご意見を聞き、発信できるようにしていきたいと思っております。
3	非常時の対応が周知されていないです。	専門療育の始めのガイダンス時に非常時の対応を説明するが、その一度のみとなっているためです。	LINE等を通じて、定期的に発信を行うよう提案し実施できるようにしていきたいと思っております。

